



松田 正  
議員



選挙区 米子市  
会派 自由民主党

①天の真名井水車改修  
②産廃③NCR (※1)

**問** ①水車改修の動きにどういった対応をお考えなのか。

**答** ①鳥取県のプライドの一つ。当初予算の中で検討させていただく。

**問** ②淀江町母親有志の会の方からまだまだ不安であるという声がある。何らかの方策で応えていただけないものか。

**答** ②真摯に向き合い、最善を尽くしてまいりたい。

**問** ③ハード整備が必要。来年度予算編成に向けてどのように取り組まれるのか。

**答** ③新年度いっぱいが一つの目安。それに間に合うような形で整備を進めていく。



濱辺 義孝  
議員



選挙区 鳥取市  
会派 公明党

不登校児童生徒増加に  
フリースクール活用を

**問** 不登校の一人一人に寄り添う居場所づくりと支援体制強化が重要。伴走型支援として注目されているフリースクールの設置拡大、運営支援・通所支援対象施設を拡大すべきと考えるが知事に問う。学校、フリースクール及び教育委員会の密な連携が必要と考えるが教育長に問う。

**答** 県独自支援の体制を年々強化してきた。支援対象拡大は教育委員会と協議したい。  
(教育長) 各々の要因や背景に応じた居場所づくりは大人の責務であり、連携は重要。学びの充実に今後も取り組む。



島谷 龍司  
議員



選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

孤独孤立対策としての  
障がい者就労について

**問** 障がい者等の就労困難者の孤独・孤立対策の一環として部局横断的に対策を図り、ソーシャルファーム(※2)等の具体的施策を検討すべき。

**答** 県外や海外の実例を研究し、ソーシャルファームの考え方を基にさらに障がい者の活躍の場、雇用の場を拡大したい。就労は共生社会の大きなパートであり、新年度に向けて部局横断的に考え、ソーシャルファームにも取り組んでいければと思う。社会の中で自立を援助するために、部局や制度の壁を越えて横断的に検討していきたい。



銀杏 泰利  
議員



選挙区 鳥取市  
会派 公明党

①小児医療費の無償化  
②漫画文化の定着開花

**問** ①少子化対策、子育て支援に本気で取り組むには小児医療費の無償化を②漫画が文化や経済に好影響を及ぼしている。今後どう漫画文化を花開かせるのか。ねんりんピック、関西万博、関西マスターズゲームズに向け、漫画を利用した観光振興、漫画文化の定着と拠点づくりは。

**答** ①重要な問題提起なので、市町村も参画する協議の場を作りたい②地域づくりの起爆剤として非常に重要で、継続発展させる。情報発信、ハード整備、ソフト面での道具立てを総合的に展開する。

# 一般質問

12月定例会では、22人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。  
鳥取県議会議事録



(※1) NCR…ナショナルサイクリングルート。国が指定する一定の水準を満たした安全で快適なサイクリングルート  
(※2) ソーシャルファーム…就労に困難を抱える方に対して、仕事の間を創出することを目的とした社会的企業

**西川 憲雄**  
議員



選挙区 八頭郡  
会派 自由民主党

**経済財政対策のあり方、地域経済再興**

**問** ①将来世代へのマナーとして64歳未満（若年人口＋生産年齢人口）の減少に合わせて県債残高を減らすべき②人口減やコロナ禍等に伴い地域の小売・サービス業の廃業が目立つが、地域活性化に商店は不可欠で知恵が必要。

**答** ①GDPと連動させ、交付税措置率の高い起債など有利な財源を優先的に使い、実質的な将来負担とその時代の産業振興等とのバランスをとる②商工会連合会等とも連携して事業のDX化、事業承継等の挑戦を支援し、まちの活力の維持向上につなげる。

**川部 洋**  
議員



選挙区 倉吉市  
会派 自由民主党

**ふるさと納税の拡充について**

**問** ふるさと納税が拡大しており、10億円以上の寄附を集める都道府県がある中で、鳥取県の寄附額は4億円であり、まだ拡充する余地がある。県と県産品をPRし鳥取ファンを獲得する有効な手段として、税外収入を確保する手段として、事業者任せにせず、ふるさと納税の拡充に県が積極的に関わるべきである。

**答** 基本的な方向性は異存なく、ふるさと納税を増やすことに賛成である。さらに効果的にするため、事業者とも検討しながら、そのための努力をいろいろと工夫したい。

**山川 智帆**  
議員



選挙区 米子市  
会派 無所属

**コロナ・物価高対応策**  
①IT教育②再エネ

**問** ①県内市町村のタブレット持ち帰り状況は格差があり、子ども達が社会に出た時格差を生じぬよう、コロナでも学習が止まらぬよう自宅で同時受講できる体制整備が必要②大阪府が市と一緒にパネルと蓄電池を共同購入し、最大33%オフの実績を踏まえ本県も共同購入検討しては。

**答** ①（教育長）県の方から教員資格を持ったICT指導員の配置等人的支援を継続し、格差のない学びの充実に取り組む②スケールメリットを要するため市町村の意向を調査し実用的なら取り組む。

**市谷 知子**  
議員



選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**小児医療費無料化、業者応援金、酪農、原発**

**問** ①子どもの医療費窓口負担無料に②東部の病院でコロナの病棟作りで対応困難に。心寄せた支援を③忘年会なくお客来ず。業者に応援金を④餌代高騰。酪農補償制度創設を⑤県立中央病院で同性パートナーが入院誓約書にサインできず。改善を⑥島根原発再稼働前提の交付金もらうのか。

**答** ①市町村で完全無料化の動き。無料化に向け市町村と協議始める②意見よく聞き必要な対応とる③会食制限してない。応援金考えない④国に要望⑤周知した⑥総理が再稼働を決断。影響緩和の交付金。

**中島 規夫**  
議員



選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**投票率向上、雪害対策、行政と郵便局との連携**

**問** ①本県でも最近40%を切る低投票率。現状と課題は②ラニーニャ現象による雪害対策は③総務省は郵便局と全国自治体との業務連携を考えているが知事の所見を伺う。

**答** ①期日前投票、巡回投票等で投票機会を確保することや、啓発だけでなくインターネット投票等の制度論を議論することが重要で国にも投げかける②警戒を怠らず対応したい③国の動向を注視し、市町村とも情報共有しながら、郵便局のネットワークと組み合わせた地域サービスの展開を図る。国へも提言したい。

**安田 由毅**  
議員



選挙区 境港市  
会派 自由民主党

**①境港公共マリーナ整備②特定不妊治療助成**

**問** ①JOC競技別強化拠点センターに認定され本県選手の強化育成・普及にいかにつなげていくか。また今後の環境整備は②経済的理由により治療を諦めることがないよう自己負担額の軽減を図るべき。

**答** ①県庁内にプロジェクトチームを作りパリ五輪に向けキャンプの受入準備を急ぎ、マリーナ周辺整備も検討する②不妊治療については、真正面から向き合い応援する必要がある。来年度に医療機関や関係者が妊活・妊娠・出産に関して包括的に課題を話し合う協議体を設置する。



**鹿島 功** 議員 

選挙区 西伯郡  
会派 自由民主党

**耕畜連携による循環型農業の推進について**

**問** 堆肥は農業生産に必要不可欠であり、脱化学肥料の観点からも、今後さらにその価値が見直される。耕畜連携を推進していく上で、品質管理された質のよい堆肥が安定供給されるように、老朽化している堆肥センターの新設や改修、機能拡充などが必要と考えるがどうか？

**答** 我々も思い切って支援をさせていただきながら、議員が目指しておられる、循環型の農業、これによって付加価値を生み、農家の収益アップにもつながるような道をぜひ模索していきたい。

**尾崎 薫** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 会派民主

**①不登校児童等②福祉審議会③芸術活動支援**

**問** ①特別支援学級支援員配置は児童の実態に合わせ配置を。ニーズの高い不登校生徒児童の支援員の拡充と期間3年の延長も検討を②母親逮捕や施設での児童死亡は重要案件。福祉審議会の児童福祉専門分科会にも諮り審議すべき③鳥の劇場は素晴らしい活動をしている。雨漏りする古いバックヤードの建て替えが必要。市と劇場自身も努力しているが、県も支援を。

**答** ①（教育長）検討し適宜見直しを図っていく②報告し専門家の判断を仰ぐ③応分の責務を果たす。

**由田 隆** 議員 

選挙区 倉吉市  
会派 無所属

**令和6年春、開館予定の県立美術館について**

**問** ①美術館の作品収集方針と美術館から学ぶアート・ラーニング・ラボの活用策②鳥取県美術品取得基金の凍結の意図と解除の考え方は？

**答** ①（教育長）これまで県ゆかりの作家、作品を集めていたが新美術館に合わせ現代美術も含め国内外の優れた作品や本県の同時代の作家の作品など幅広く分野を広げ、県民の鑑賞や学習機会にすること。美術を通して学びの世界を創出できる仕掛けを創ること②美術館の作品購入の仕方についてクールダウンをして任期中の凍結を決めた。

**野坂 道明** 議員 

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**①コンテンツ産業②行財政改革**

**問** ①起業家、若いクリエイター、金融機関、教育機関、行政等と一緒に循環的、持続的なコンテンツ産業を育てることが重要だと思う②外部有識者による検証を実行し、今後、新たに取り組むべき柱や項目、目標数値を明確化する令和の集中改革プランが必要。

**答** ①コンテンツビジネスやアニメ等を活用した産業や人材育成を展開していければと考えている②戦略会議で有識者の意見を聞くプロセスを追加し、次の任期になるが財政誘導目標以外で組織管理目標の策定は賛同する。

**澤 紀男** 議員 

選挙区 米子市  
会派 公明党

**令和6年4月 県立夜間中学開校**

**問** 夜間中学は学び直しの場合あり、学習に専念するためにも学校給食は必要と考える。また教室のみならず、自然の中で学ぶ体験学習として県立農業高校との連携を図ることも必要と考えるがどうか。

**答**（教育長）給食はお腹を満たすだけでなく、食の大切さ、命の大切さ、仲間との絆づくりという教育機会になる。有効に機能できるよう工夫したい。農業高校との連携は遠足や野外研修など企画の中身を詰めていく。その視点の一つとして農業体験実習ができればと思う。

**浜崎 晋一** 議員 

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**若者が主役の県政と共生社会実現への展望**

**問** ①将来に向けた地方創生実現には若者が主役の県政を展望すべきだが、若者の県政参画をいかに促進していくのか②強度行動障がい者の在宅支援を通じた共生社会実現をいかに進めていくのか。

**答** ①県内高校生・大学生など若い方の意見や発想は「未来からの言葉」であり柔軟に受け止め県政の前進に繋げたい②強度行動障がい者も徐々に高齢化や重度化が進行している。孤独孤立を防ぎ温もりある絆社会をつくる新たな条例で本人や家族が安心して暮らせる地域社会を目指したい。

**内田 隆嗣**  
議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**市街化調整区域における規制を緩和**

**問** 市街化調整区域においては、農地の保全という目的のもと、宅地等の開発行為に厳しい規制がある。米子市から五千石地区・尚徳地区・成実地区・春日地区の公民館を中心に半径500メートルで市街化調整区域における規制を緩和するという方向性が示された。鳥取県としても支えていくべきと考えるが、知事のご所見を伺う。

**答** 地域のそうした開発、振興ということも同時に実現していくような方向性を追求していければと考えている。

**浜田 妙子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

**①犯罪被害者支援条例  
②福祉分野にDX活用**

**問** ①2004年犯罪者基本法に被害者の尊厳と権利が示され地方公共団体の総合的計画的支援体制整備が明記された。鳥取県も特化条例制定を是非②DX活用の本質は豊かな人間関係構築であり難題を抱える福祉分野（児相）へ導入を。

**答** ①過去要望に従い支援センターも条例もつくった。他県に比べ進んだ中身で特化条例の名がないからには間違い。名前だけ変えれば解決というのは納得いかない。本当に救済できるものを考えたい②活用できる所はあると思う。組織改編を絡め議論する。

**西村 弥子**  
議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

**①子育て支援②ケア労働③更年期症状休暇**

**問** ①円安・物価高・コロナの三重苦で家計不安の中、子育て世帯への支援策は②介護などケア労働を職場や地域で支える意識醸成等どうするか③県職員へ更年期休暇制度導入しては。男性も含め民間・中小企業へも健康経営の一環で休暇や相談、啓発の推進を。

**答** ①子育て応援金10万円今議会計上したが時代に合わせ整える②日本女性会議を女性活躍推進計画の改定に反映し民間と推進図る③県職員調査では休暇制度希望4割で検討に値する。健康文化を創り協会けんぽとも連携図りたい。


**伊藤 保**  
議員

選挙区 東伯郡  
会派 会派民主

**国道179号(津山街道)安全対策を点検し検討**

**問** 古くは津山街道と言われていた国道179号。岡山県側の改良が終わり、素晴らしい道路になっていることに驚いた。鳥取県側の改良予定は。人形峠のトンネルが、犬狹峠に比べ暗いと思うが。

**答** 鳥取県側の道路は、供用開始から41年経過、道路構造令の基準は満たしているが夜間視線誘導標や減速注意標識等点検し対策を検討したい。トンネルの照度は、道路構造上の制限速度で異なるため、犬狹峠トンネルより暗くなっているが、岡山県と効果的な対策を検討したい。

**森 雅幹**  
議員

選挙区 米子市  
会派 会派民主

**淀江産業廃棄物処分場について**

**問** 関係住民に理解を得て、処分場をつくるためには、もしもの責任は県が負うという姿勢を見せることが必要だ。

**答** 将来、もしものときには、事業主体の出資母体は鳥取県なので、きちんと最後まで対応する、その責務を県としては負っている。

**問** (処分場の設置申請)申請の安全を審査するのか？

**答** 廃掃法の仕組みよりも重い手続きとして、環境アセスのように専門家に付す特別のやり方で、科学的アプローチというものをきちんと加えた上で安全を判断していく。

**福浜 隆宏**  
議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**①ネット情報②米子産業体育館③高校入試**

**問** ①分断を生まないため、ネット情報をデマと切り捨てず議論する姿勢が必要では？②米子の新体育館完成後6年先、令和15年に国民スポーツ大会。そこまで産業体育館を県の普通財産として存続は？③特性があり1分野に秀でた生徒は、今後の社会に必要な人材。高校入試でどう対応？

**答** ①分断を生まないためには真実は何かを客観的に出す仕組みが必要。メディアも重要②除却以外にも民間譲渡、県の普通財産という転換もある③(教育長)今年度から導入する特色入試で対応できると認識。